



令和4年度 弘前市雪国対応型 メガソーラー発電所成果報告書

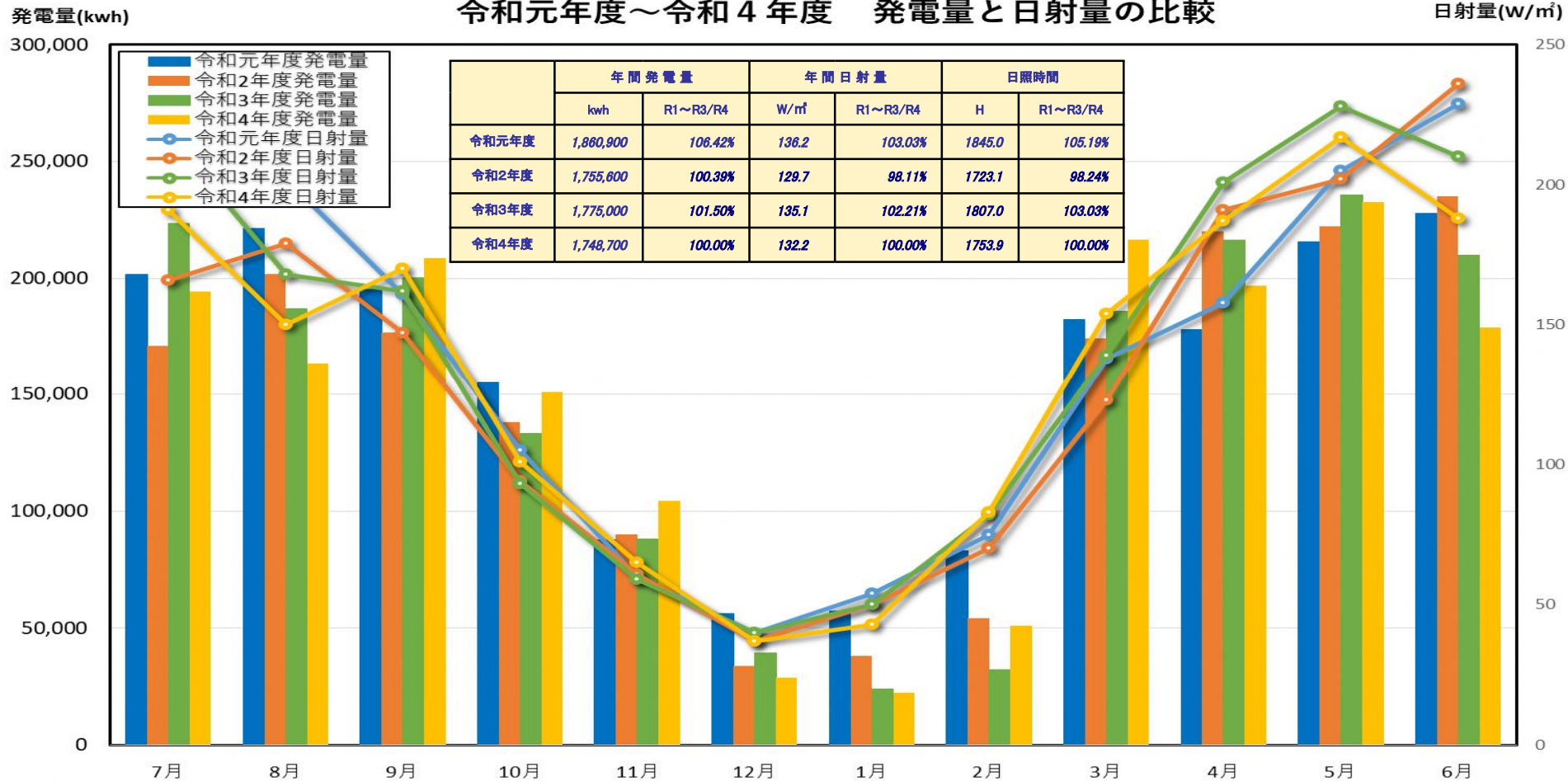




成果報告【過年度との比較】

令和4年度は例年に比べて7・8月・12・1月の日照時間が極端に少ないことが発電量を少なくしているが、9～11月と3月の日照時間が増え、平均発電量の1,740,400kWhを約 0.5% 微増の結果になりました。

令和元年度～令和4年度 発電量と日照量の比較





成果報告【積雪による発電量の影響】

令和4年度の12月～2月の日照時間は、例年に比べて特に12月・1月は最低の日照時間と発電量でした。降雪量は483cm、平均は452cmと降雪量は約4.5%多く降雪日数は45日と平均日数で雪による発電量の影響は少ない。今年度は積雪よりは日照不足が発電量減少の原因となりました。

令和元～令和4年度 冬期間12月～2月の3ヶ月間の積雪量の影響

	発電量		積雪量		日照時間	
	(kwh)	R1～R3/R4 比較	(cm)	R1～R3/R4 比較	(h)	R1～R3/R4 比較
令和元年度	201,200	196.68%	334	69.15%	243.2	157.31%
令和2年度	126,300	123.46%	227	47.00%	215.2	139.20%
令和3年度	95,500	93.35%	478	98.96%	178.3	115.33%
令和4年度	102,300	100.00%	483	100.00%	154.6	100.00%